

# 取扱説明書

---

## MBP-1324

マルチメディア ブロードキャスティング  
プラットフォーム(ベースバンドコンバータ仕様)  
Multimedia Broadcasting Platform  
for Baseband Converter

---

1<sup>st</sup> Edition

## 改訂履歷

---

Edit.	Rev.	年月日	改訂内容	改訂箇所
1	-	2010/08/27	初版	

## 使用上の注意

安全に正しくお使いいただくために必ずお守りください。

### [電源電圧・電源コード]

 禁止	指定電圧以外の電源電圧は使用しないでください。
 プラグを抜け	電源コードを抜くときは必ずプラグを持って抜いてください。コードが傷つく恐れがあります。コードが傷ついたまま使用すると、火災や感電の原因になります。
 注意	電源コードに重いものをのせたり落としたりしてコードを傷つけないでください。コードが傷ついたまま使用すると火災や感電の原因になります。
 注意	電源コードの被ふくが溶けたり、コードに傷がついたりしていないか、定期的にチェックしてください。

### [設置]

 必ず行う	感電を避けるためアースをとってください。
 禁止	アースは絶対にガス管に接続しないでください。爆発や火災の原因になることがあります。
 注意	電源コードのプラグおよびコネクタは奥までしっかりと差し込んでください。

### [内部の設定変更が必要なとき]

 必ず行う	電源を切ってから、設定変更の操作を行ってください。電源を入れた状態で設定が必要な場合は、サービス技術者が行ってください。
 触らない	過熱部分には触らないでください。やけどをする恐れがあります。
 注意	パネルやカバーを取り外したままで保管や使用をしないでください。内部設定終了後は必ずパネルやカバーを元に戻してご使用ください。

## [使用環境・使用方法]

 禁止	高温多湿の場所、塵埃の多い場所や振動のある場所に設置しないでください。使用条件以外の環境でのご使用は、動作の異常、火災や感電の原因になることがあります。
 禁止	内部に水や異物を入れないでください。水や異物が入ると火災や感電の原因になることがあります。万一、異物が入った場合は、すぐ電源を切り、電源コードや接続コードを抜いて内部から取り出すか、販売代理店、サービスセンターへご相談ください。
 禁止	筐体の中には高圧部分があり、感電の恐れがあります。通常はカバーを外したり分解したりしないでください。
 禁止	通風孔を塞がないでください。この機器を正常に動作させるために、適量の空冷が必要です。機器の前面と背面は、他の物から5cm以上離してください。

## [運搬・移動]

 注意	運搬時などに外部から強い衝撃を与えないように注意してください。機器が故障することがあります。機器を他の場所へ移動するときは、専用の梱包材をご使用ください。
---	---

## [異常時の処置]

 必ず行う	電源が入らない、異臭がする、異常な音が聞こえるときは、内部に異常が発生している恐れがあります。すぐに電源を切り、販売代理店、サービスセンターまでご連絡ください。
---	--

## [ラック取付金具、アース端子、ゴム足の取り付け]

 必ず行う	ラック取付金具、アース端子、ゴム足を取り付ける場合は、必ず付属の専用部品および付属のネジを使用し、それ以外のものは使用しないでください。内部の電気回路や部品に接触し、故障の原因になります。また、ゴム足付きの製品の場合は、ゴム足を取り外した後にネジだけをネジ穴に挿入することは絶対にお止めください。
---	--

## [消耗部品]

 注意	消耗部品が使用されている機器では、定期的に消耗部品を交換してください。消耗部品・交換期間の詳しい内容については、取扱説明書の最後にある仕様でご確認ください。なお、消耗部品は使用環境で寿命が大きく変わりますので、早めの交換をお願いいたします。消耗部品の交換については、販売代理店へお問い合わせください。
---	--

## 開梱および確認

このたびは、MBP-1324 マルチメディアブロードキャスティングプラットフォームをお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。本製品を正しくご使用して頂くために、この取扱説明書をよくお読みください。また、本書はお読みになった後も大切に保管してください。

本装置は専用 PC 内にカードを組み込み、ソフトをインストールした状態で出荷しています。パッケージを開き、すべての品物（各種ボード、インストール済みソフトを除く）が揃っているか、ご確認ください。

### ◆ MBP-1324 構成表

品名	数量	備考
ビデオインターフェースカード	1	PC に実装済み
設定ソフト	1	PC にインストール済み
取扱説明書	1	(本書)

## 確認

もし、品物に損傷があった場合は、直ちに運送業者にご連絡ください。品物に不足があった場合や、品物が間違っている場合は、販売代理店までご連絡ください。

## ご使用時の注意



### 注意

ビデオインターフェースカードは専用 PC に実装され、マルチメディアブロードキャスティングプラットフォーム（ベースバンドコンバータ仕様）としてセットアップされています。

PC には出荷時に本装置が正常に動作するための設定・処置を施しております。

ハード・ソフト等の追加や設定変更により、本装置に関する機能が動作しなくなり、OS 等のトラブル発生や、破損を引き起こすなども考えられます。本装置の納品設置後にお客様によるハードまたはソフトの追加作業、および設定変更等はしないでください。

# 目次

---

1. 概要および特長 .....	1
1-1. 概要.....	1
1-2. 特長.....	1
2. 背面図 .....	2
3. 入出力端子 .....	3
4. 周辺機器との接続 .....	4
4-1. HD/SD-SDI 信号から MXF ファイルへの変換.....	4
4-2. MXF ファイルから HD/SD-SDI 信号への変換.....	5
4-3. ゲンロック位相調整.....	6
5. 仕様 .....	8
5-1. プラットフォーム PC.....	8
5-2. ビデオインターフェース.....	8

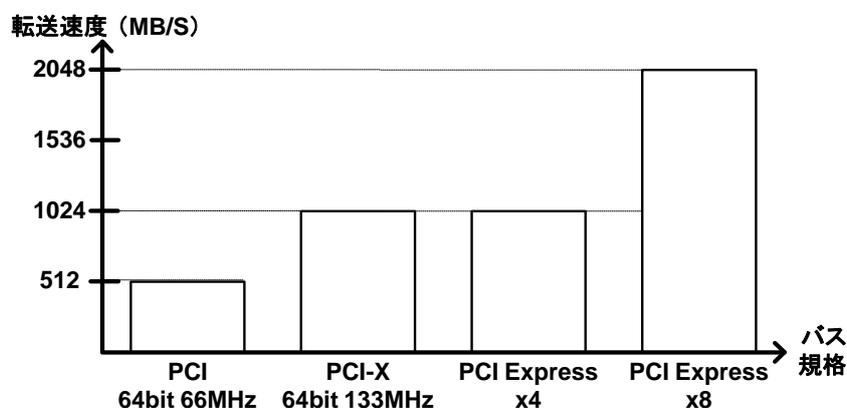
# 1. 概要および特長

## 1-1. 概要

PC に実装されているビデオインターフェースカードは、SDI 1 入力 4 出力を有し、PC 内部の PCI Express x 8 バスにより制御可能です。このプラットフォームは、専用のアプリケーションを使用することで、MXF ファイルの記録・再生が可能です。インジェスト用途や V 素材送出、さらには APC を利用した番組送出など、様々な用途に対して高い汎用性と信頼性をご提供します。

## 1-2. 特長

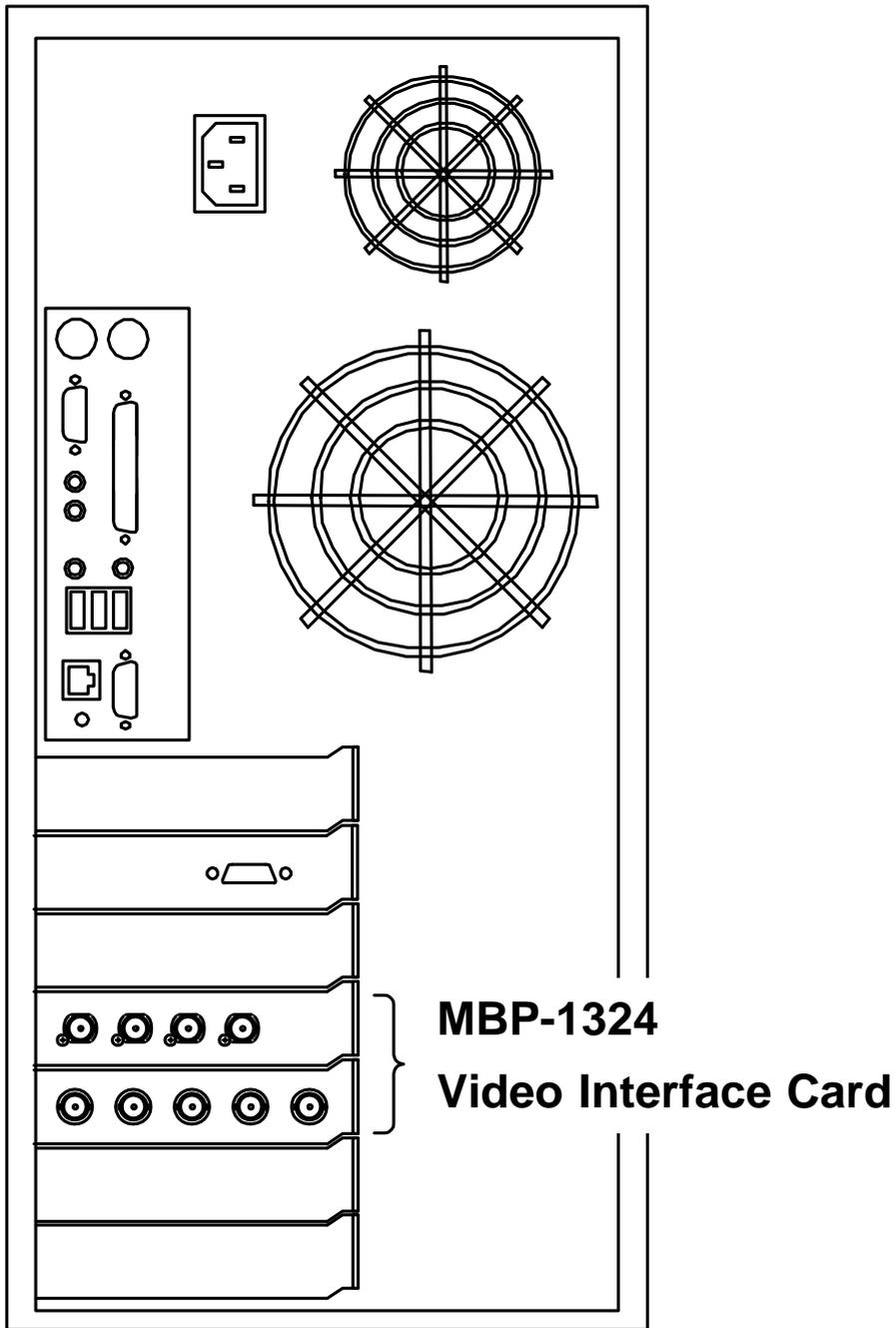
- グラフィックスカードとの高速・大容量転送を実現する、PCI Express x8 バス対応  
※ 下表は理論値です。実行値ではありません。



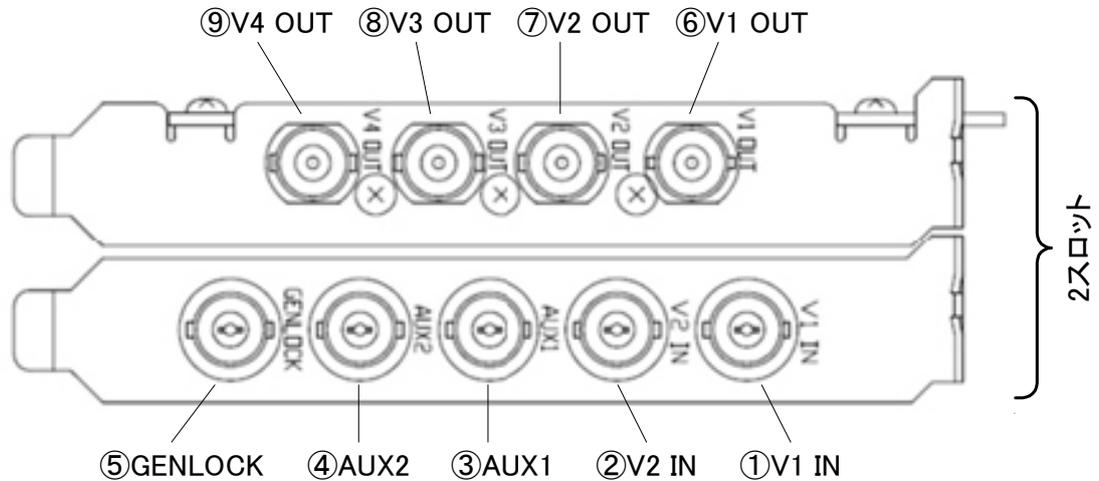
- HD/SD-SDI 入出力
- ベースバンド信号と MXF ファイルの相互変換に対応
- 音声はエンベデッド形式にて最大 8 チャンネルに対応

## 2. 背面图

---



### 3. 入出力端子



#### ◆ 入力

番号	名称	説明
①	V1 IN	HD/SD SDI ビデオ信号の入力コネクタです。(BNC)
②	V2 IN	未使用
⑤	GENLOCK	GENLOCK 用の入力端子です。ブラックバースト信号または 3 値シンク信号が使用できます。(BNC)

#### ◆ 出力

番号	名称	説明
⑥	V1 OUT	HD/SD SDI ビデオ信号の出力コネクタです。(BNC)
⑦	V2 OUT	
⑧	V3 OUT	
⑨	V4 OUT	
③	AUX1	Auxiliary 出力端子です。V1 OUT が選択されています。(BNC)
④	AUX2	Auxiliary 出力端子です。V2 OUT が選択されています。(BNC)

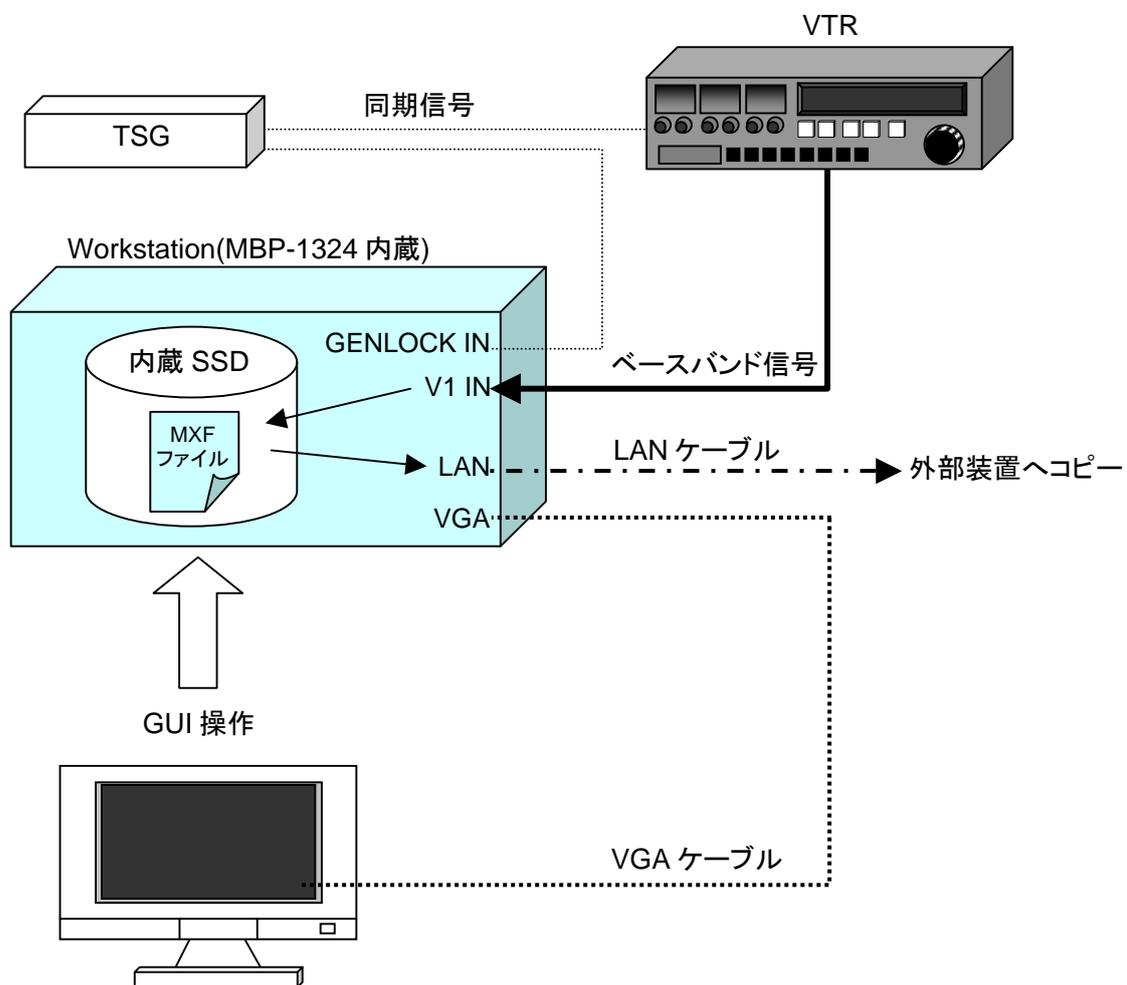
## 4. 周辺機器との接続

下図のシステム例を参照して、システムの機器を接続してください。

PCは通常の接続と同様に、PCに刻印されたアイコンを手掛かりにして、キーボード、マウス等を接続します。接続の方法については、PC付属のセッティングマニュアルを参照してください。  
VGA モニタはグラフィックカードの出力に接続してください。

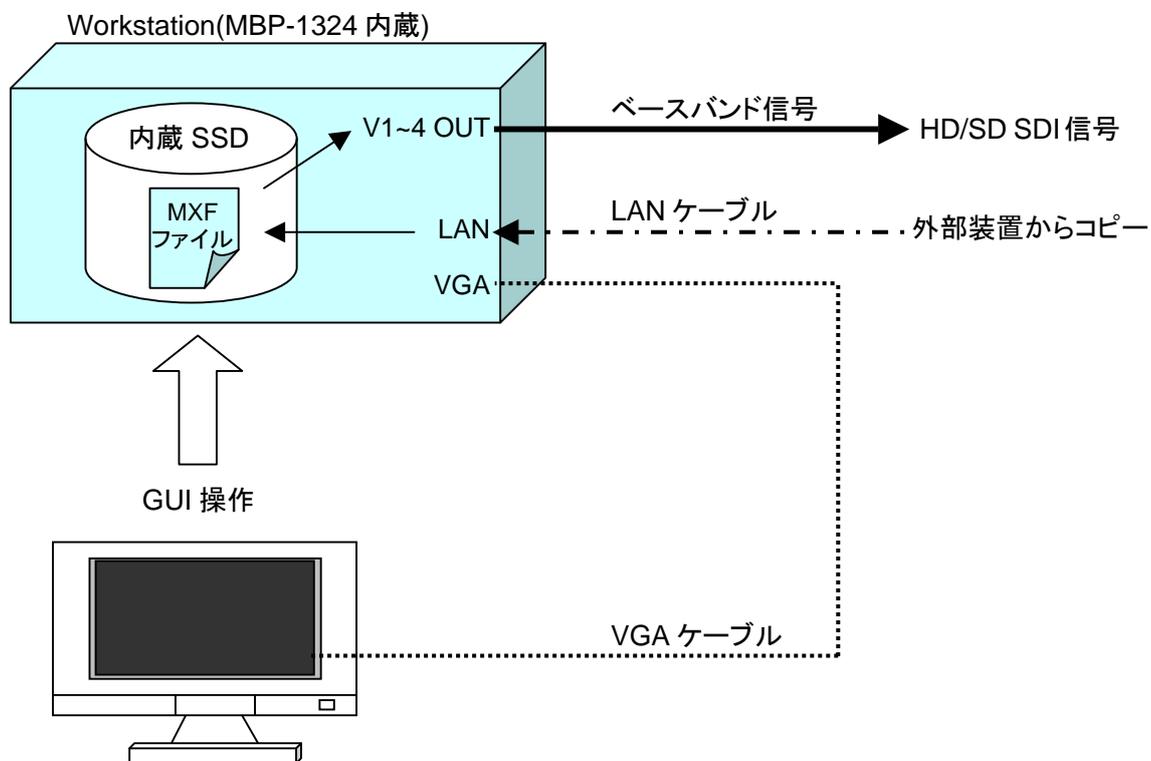
### 4-1. HD/SD-SDI 信号から MXF ファイルへの変換

VTR から入力した HD/SD-SDI 信号を MXF ファイルに変換し、内蔵 SSD に保存します。  
別途、PC にインストールした制御ソフトウェアにより GUI 操作ができます。



## 4-2. MXF ファイルから HD/SD-SDI 信号への変換

内蔵 SSD に保存した MXF ファイルを HD/SD-SDI 信号に変換して出力します。  
別途、PC にインストールした制御ソフトウェアにより GUI 操作ができます。



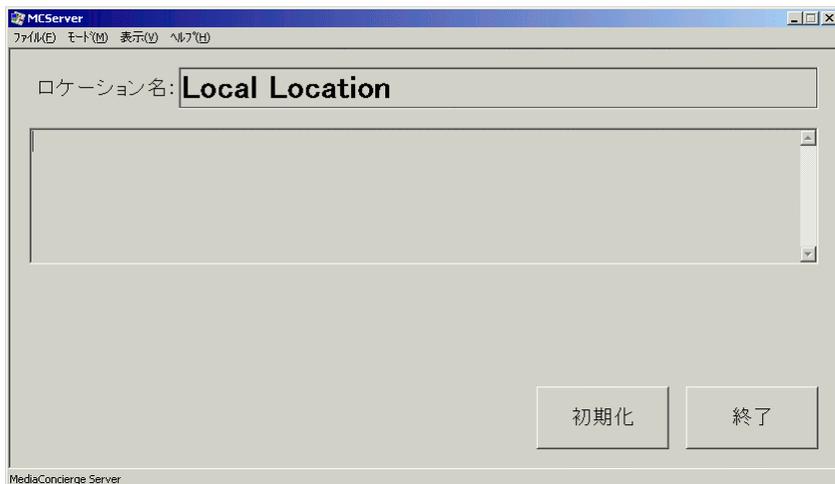
## 4-3. ゲンロック位相調整

ゲンロックの位相調整は MC Server Tool を使って行います。

通常、MC Server Tool は、スタートアップで起動され、下図のようにタスクバーに最小化されています。



1. タスクバー内にある [MCServer] クリックして、アプリケーションを表示します。



2. モードメニューから [位相調整] を選択します。

3. 調整する **TV Format** と **Genlock Format** を選択します。

TV Format	TV Format を選択してください。
Genlock Format	ブラックバースト → <b>B.B.</b> を選んでください。 3 値シンク → <b>TRI</b> を選んでください。



4. ゲンロックの調整  
 スライダを移動し、または数値を入力して、Genlock 信号の位相を調整してください。

◆ **H Phase**

スライダの移動または数値入力により、水平位相を調整します。

テレビジョン方式	調整範囲	ステップ	初期値
1080/59.94i	-1100~+1099 (-14.83 $\mu$ s~+14.81 $\mu$ s)	1 (13.48ns)	0
525/60	-858~+857 (-31.78 $\mu$ s~+31.74 $\mu$ s)	1 (37.04ns)	0

◆ **V Phase**

スライダの移動または数値入力により、垂直位相を調整します。

テレビジョン方式	調整範囲	ステップ	初期値
1080/59.94i	-562 ライン~+562 ライン (-16.67 ms~+16.67ms)	1 ライン (29.66 $\mu$ s)	0
525/60	-262 ライン~+262 ライン (-16.65 ms~+16.65ms)	1 ライン (63.56 $\mu$ s)	0

5. 「OK」をクリックすると変更した値に変更されます。

## 5. 仕様

---

### 5-1. プラットフォーム PC

---

機種	PC/AT 互換機
OS	Windows XP SP3 以降
使用温度	10°C～35°C
使用湿度	30%～80%（結露のないこと）

### 5-2. ビデオインターフェース

---

テレビジョン方式	HDTV 1080/59.94i
	SDTV 525/60

#### 入力信号

ビデオ	HD SDI 1.485/1.001Gbps 75Ω BNC×1 または SD SDI 270Mbps 75Ω BNC×1
オーディオ	エンベデッドオーディオ：グループ 1、2 8チャンネル（ステレオ 4 系統） サンプリング周波数：48kHz 量子化ビット数：16/20/24 ビット (※ オーディオ仕様はファイルフォーマットにより異なります。)
タイムコード 同期信号	エンベデッド：アンシラリタイムコード BB 0.429V(p-p)または 3 値シンク ±0.3V 75Ω BNC×1

#### 出力信号

ビデオ	HD SDI 1.485/1.001Gbps 75Ω BNC×6 または SD SDI 270Mbps 75Ω BNC×6
オーディオ	エンベデッドオーディオ：グループ 1、2 8チャンネル（ステレオ 4 系統） サンプリング周波数：48kHz 量子化ビット数：16/20/24 ビット (※ オーディオ仕様はファイルフォーマットにより異なります。)
タイムコード	エンベデッド：アンシラリタイムコード

入出力ディレイ	最大 1 フレーム
---------	-----------

※ ビデオインターフェースカードには消耗部品は使用されていません。



# 保証書

型名 (製品名)	MBP-1324
シリアル番号	
ご購入日	
保証期間	<b>ご購入日から 1 年間</b>
ご購入店名	
ご住所	
TEL	
お名前	

保証期間中、通常のお取り扱いにおいて発生した故障は無料修理いたします。  
お取り扱い上の不注意、天災による損傷の場合は実費をいただきます。  
ご自分で修理・調査・改造されたものは、保証いたしかねる場合があります。  
保証期間内に故障の節は本保証書をご提示の上、ご購入店または最寄りの弊社営業所にご用命ください。  
この保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

## 株式会社 朋栄

本社 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 3 丁目 8 番 1 号

## サービスに関するお問い合わせは

<b>FOR.A</b> <sup>®</sup> INNOVATIONS IN VIDEO and AUDIO TECHNOLOGY	24h 365 days	サービスセンター <b>03-3446-8575</b>
---	-----------------	---------------------------------

## 株式会社 朋栄

本 社	〒150-0013	東京都渋谷区恵比寿 3-8-1	Tel:03-3446-3121 (代)
関西支店	〒530-0055	大阪市北区野崎町 9-8 永楽ニッセイビル 8F	Tel:06-6366-8288 (代)
札幌営業所	〒004-0015	札幌市厚別区下野幌テクノパーク 2-1-16	Tel:011-898-2011 (代)
東北営業所	〒980-0021	仙台市青葉区中央 2-10-30 仙台明芳ビル	Tel:022-268-6181 (代)
中部・北陸営業所	〒460-0003	名古屋市中区錦 1-20-25 広小路 YMD ビル	Tel:052-232-2691 (代)
中国営業所	〒730-0012	広島市中区上八丁堀 5-2 KM ビル	Tel:082-224-0591 (代)
九州営業所	〒810-0004	福岡市中央区渡辺通 2-4-8 福岡小学館ビル	Tel:092-731-0591 (代)
沖縄営業所	〒900-0015	沖縄県那覇市久茂地 3-17-5 美栄橋ビル	Tel:098-860-4178 (代)
佐倉研究開発センター	〒285-8580	千葉県佐倉市大作 2-3-3	Tel:043-498-1230 (代)
札幌研究開発センター	〒004-0015	札幌市厚別区下野幌テクノパーク 2-1-16	Tel:011-898-2018 (代)

その他のお問い合わせは、最寄りの営業所にご連絡ください。